

# ミッション企画書

作成日： 年 月 日

校名：美しが丘校

企画者：浦

## 活動名：試練を超えろ！バランス玉入れゲーム

### 本活動の着目点

平衡感覚や多重課題に対応することが出来る

### 本人支援5領域とのつながり

☐健康・生活                      ☒認知・行動                      ☒運動・感覚  
☐言語・コミュニケーション   ☐人間関係・社会性

生活上の困り感  
(実施者に確認して頂きたい内容)

○何かをしながら別のことをすることが苦手  
○頻繁に転倒する  
・字が汚い  
・すぐ怒る    イライラする

目的・趣旨  
(OT 的視点)

○配分性注意機能向上  
○バランス機能向上  
・目と手の協調動作向上  
・情動の発達促進

### 活動の概要

#### 【場所】

活動場所

#### 【日時・所要時間】

月 日()

16:00 開始

約30分～40分程度

#### 【人数】

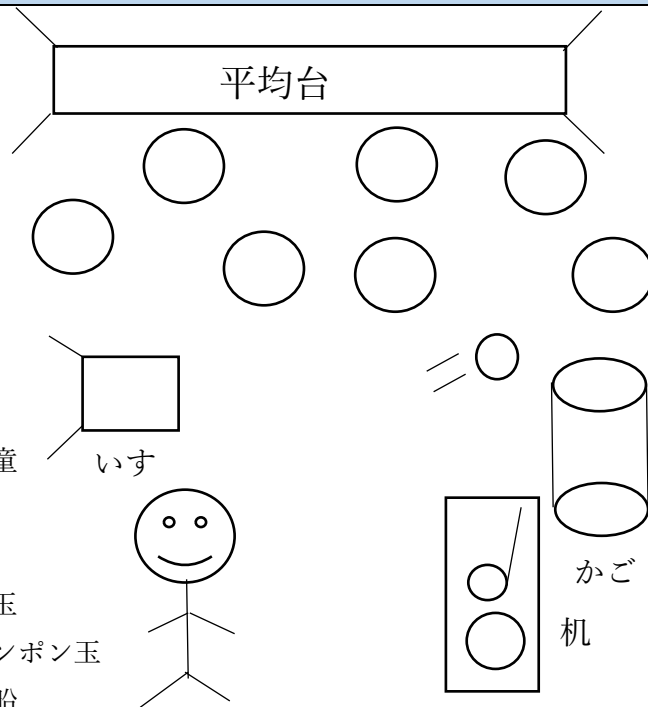
ミッション参加者

#### 【対象者】

- ・平衡感覚や感覚統合が苦手な児童
- ・複数の一斉課題が難しい児童

#### 【必要な道具】

- ・平均台                      ・ボール                      ・お玉
- ・手作りの輪              ・かご                      ・ピンポン玉
- ・いす                      ・机                      ・風船



### 活動の進め方

#### 【進行方法・ルール】

ミッションの10分前から声掛けを行う。

16:00 になったら活動を始め、ルール説明を行い活動を行う。

① 風船を持った状態で平行棒に乗って落ちないように渡る

→平衡感覚・感覚統合力を養う

# ミッション企画書

② 風船を持った状態で床に置いてある輪を渡る

→二重課題

③ 椅子に座り持っている風船を先にあるかごに投げ入れる（入るまで）

→うまくいかない時の感情のコントロール

④ 最後にお玉に小さなボールを乗せて②→①を行い戻ってくる

→目と手の協応、多重課題

ルールに関しては下記内容にて行う。

- ・勝負ではなく順番に並んで1人ずつ協力して行う。
- ・友達が失敗したときに責めたりしない（応援する）
- ・順番を待っている人は危ないため中に入らない。

15：50～活動の呼びかけ

16：00～活動開始

16：40～活動終了

## 【進行上の留意点】

- ・一度デモンストレーションをしてルールの再確認を行う。
- ・勝負ではなく協力する活動であることを説明する。
- ・待っている人は中に入らず応援をする。
- ・バランスが苦手な子にはしっかり見守りを行う。

## 【役割：OT、スタッフ】

進行：OT

見守り：スタッフ1名

## スタッフの着目点

- ・身体の使い方は意識できているか
- ・多重課題に対応できているか
- ・ゴールの見通しは立てられているか
- ・皆で協力をして出来ているか

## 活動を行う上での注意点

- ・平均台を使うためバランスを崩した際の転倒に注意する
- ・環境設定をしっかりしルールを細かく設定しておく

## 予算

- |        |        |     |
|--------|--------|-----|
| ・平均台   | ・かご    | ・風船 |
| ・手作りの輪 | ・机     |     |
| ・椅子    | ・お玉    |     |
| ・ボール   | ・ピンポン玉 |     |

計0円

# ミッション企画書